			ス版ノロノノム				
法人(事業所)理念		ここで過ごした全員が幸せになってほしい。それが私たちの願いです。やさしいこころ・つよいこころ・げんきなこころを育てます。					
支援方針		・子ども一人ひとりの課題に着目しながら一人ひとりが育つ・みんなで育ちあう場所でありたいと思います。 ・1日の生活の中で個別の課題に対しての支援と生活面の自立を目指します。 ・本児の思いを尊重しながら、適切なサポートを通じて自己挑戦力や自己調整力を育てます。					
営業時間		♥ 🕝 🛊 8 時 30 分から 17 🗷	寺 30 分まで 送迎	実施の有無	あり なし		
		支援内容					
本人支援	健康・生活	・生活面での自立を目指し、着替え・食事・トイレ・準備・片付けなどのスキルを獲得できるよう支援していきます。 ・こまめな検温や体調観察を行い、健康状態を保護者と共有していきます。 ・本児の気持ちの安定につながるように生活リズムを整えて生活習慣の形成を行います。					
	運動・感覚	・リトミック遊びや運動遊びを行い、楽しみながら体の動から、 ・触る・見る・聞く・動かすという感覚を活かす活動を行い 保ったり、自分が思った通りに身体を動かせるように支持		1.29			
	認知・行動	・スケジュールの流れや場面の切り替え時に写真カードを案内として使用することで、活動の見通しをもち気持ちの切り替えから次の行動へ自分から動けるように支援します。 ・子どもの特性に合わせて環境構成をし、状況に応じた行動の習得に向けて支援していきます。 ・学習の基礎となる力を築けるように、色や数・図形などを取り入れた遊びや、見立て遊びなどから本児の気づきや 想像力を増やし、対象から概念を作り出せるように支援します。				ет 9	
	言語コミュニケーション	・それぞれの発達段階や特性に合わせて支援を行います。 ・子どもからの要求や気持ちを大人が言語化しながら確認い を学んでいきます。 ・相手へ何をしたいか、また何を行うのか相互に伝え合うい 本児のコミュニケーション能力を高められるよう支援しま ・言語習得に向け、手遊び、模倣遊び、言葉の意味と物を記 意味の理解を促します。 ・口周りの筋力を鍛える遊びを取り入れ言葉の発達を促しま					
	人間関係 社会性	・他者との絆を築くための基盤作りとして、(保護者以外 ・子どもの気持ちを肯定し受容することで、心理的な安定・ ・嬉しい気持ち・悔しい気持ち・悲しい気持ちなど、大人 の関係を調整していく力をつけていきます。 ・遊びや活動を通して、簡単なルールを覚えて決まり事を 活動への参加を目指します。					
家族支援		・ご自宅や保育園などの通園施設まで送迎を行います。 ・家庭での困りごとや悩み等がある場合はお子様・ご家族 策を見つけられるようにご相談は随時対応いたします。 ・半年ごとに保護者様との面談を設けております。	美両方がよい解決 ************************************		・並行利用している保育所等へ情報共有を行い連携を図ります。 ・進路先等へ伺い、支援情報の共有を行います。		
地域支援・地域連携		・地域向けのイベントを開催し、地域に根ざした子育ての ・相談支援事業所への情報共有を行い連携を図ります。 ・自立支援協議会に参加し、地域での課題や解決策を話した。	職員	の質の向上・		を通した職員育成制度の導入 ウミーティング(振り返り)や職員間での支援会議を実施 こ合わせた療育支援プログラムを日々構成していきます。	
主な行事等 こどもの日・七夕・夏祭り・秋祭り・クリスマス会・療育参観など							

3 月

2025 年

